

	□	恒
地域生活圏	123, 035 人	3, 277ha
地域拠点	17, 290 人 (13. 9%)	201ha (6. 1%)
都市機能誘導区域	17, 290 人 (13. 9%)	201ha (6. 1%)
居住誘導区域	62, 721 人 (51. 0%)	755ha (23. 1%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心だ

各エリアに含まれるものを対象として集計 ※ () 内は地域生活圏に対する割合

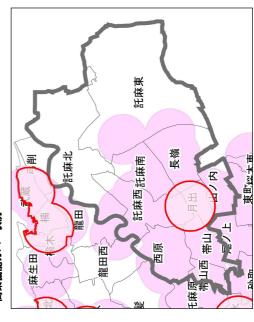
	算区域 ■全市計	100.0%	91.4%						雞
	图 ■都市機能誘導区域	100							金融機能
	■地域生活圏		92.3%						-
		100.0%							医療機能
		96.5%							
									-
()				75.8%					
ハロカバ		100.0%							商業機能
(都市機能別の人口カバー率)	(一座)		83.5%						
(都市	(人口力パー率)	120%	%000T	%08	ò	800	40%	%07	800
							7 %		

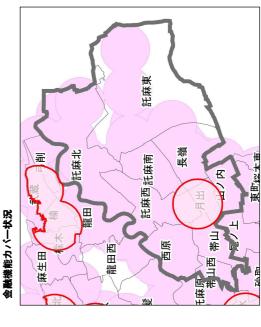
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心 が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の施設

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設+コンビニエンスストア ※医療機能は、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合 せた施設









居住誘導区域

拠点圏域(半径800m) 都市機能誘導区域

	ᆸ	恒
地域生活圈	123, 035 人	3, 277ha
地域拠点	17, 290 人 (13. 9%)	201ha (6. 1%)
都市機能誘導区域	17, 290 人 (13. 9%)	201ha (6. 1%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が 各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合

•	商業施設
•	金融施設
•	医療施設
•	コンビニエンスストア

市域界	市街化区域界	都市計画道路	中心市街地	

拠点圏域(半径800m) 都市機能誘導区域

居住誘導区域

準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	
第1種低層住居專用地域	第2種低層住居專用地域	第1種中高層住居専用地域	第2種中高層住居專用地域	第1種住居地域	第2種住居地域	

	準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域
途 地 域	第1種低層住居專用地域	第2種低層住居專用地域	第1種中高層住居專用地域	第2種中高層住居專用地域	第1種住居地域	第2種住居地域
Щ						

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	6 施設 (0 施設)	ゆめマート新外店、マックスバリュー長衛店、ゆめマート長衛店、 その他3施設	誘導施設(維持)として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
金融機能	4 施設 (5 施設)	熊本銀行㈱日赤通支店、熊本信用金 庫長嶺支店、その他2施設 (ローソン熊本日赤通り等)	誘導施設(維持)として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
医療機能	22 施設 【4/4】 (0 施設)	熊本赤十字病院、熊本託麻台リハビ リテーション病院、その他 20 施設	熊本赤十字病院、熊本託麻台リハビ 誘導施設 (維持)として位置付けて、現在リテーション病院、その他 20 施設 立地する施設を維持していく。

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設数。
※医療機能は、「病院・診療所」を合せた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【○/4】は4診療科目のうち○科目が集積していることを示す。
()内の施設は補完施設:都市機能誘導区域外の800m圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

[①水前寺·九品寺地区]

海海



※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が

松取

20% %0

> 各エリアに含まれるものを対象として集計 ※ () 内は地域生活圏に対する割合

> > 泉子

出火庫

国図

拠点圏域(半径800m) 都市機能誘導区域 居住誘導区域

■地域生活圏 ■都市機能誘導区域 ■全市計 92.3% 100.0% 97.8% 75.8% (都市機能別の人口カバー率) 100.0% (人口カバー率) %09 120% 100% 80% 40%

91.4%

100.0%

97.8%

※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心 が各エリアに含まれるものを対象として集計

医療機能

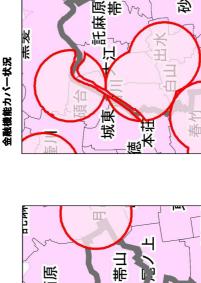
商業機能

金融機能

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の施設

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設+コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合 せた施設



江、群麻原、井山田、井山田、井山田、井山田、田田田、田田田田

城東

砂取

西原



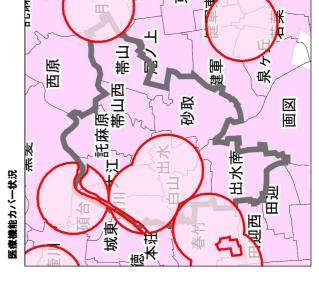
喿

出出

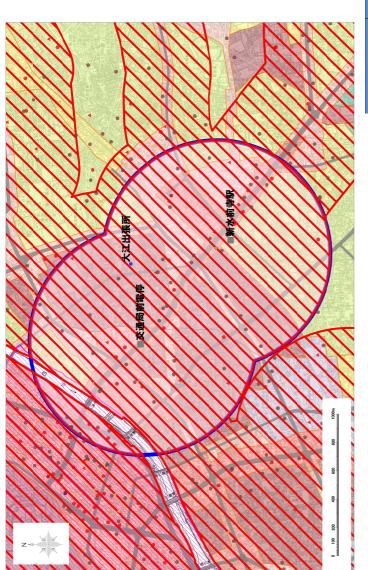
自田

出火南

画図



商業機能カバー状況



※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が

各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合

(25.5%)

316ha

都市機能誘導区域

1, 236ha

95,938 人

地域生活圏

□ ≺ 325ha (26. 3%)

28,048 人 (28.6%) 28,048 人 (28.6%)

地域拠点

	 途 地域 第1種低層住居專用地域 第2種低層住居專用地域 第1種中高層住居專用地域 第2種中高層住居專用地域 第2種中高層住居專用地域 第2種中高層住居地域 第2種作居地域
--	---

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
西業 機 能	8 施設 (0 施設)	ゆめマート水前寺駅、サニー水前寺 店、ダイエー熊本店、 その他 6 施設	誘導施設 (維特)として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
金融機能	18 施設 (13 施設)	熊本銀行㈱水前寺支店、鹿児島銀行 ㈱熊本支店、宮崎銀行㈱熊本支店、 その他 15 施設 (セブンイレブン熊本新屋敷等)	誘導施設 (維特) として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
医療機能	50 施設 【4/4】 (0 施設)	熊本大学医学部附属病院、成尾整形 外科病院、くまもと森都総合病院、 その他 47 植設	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000 耐以上の商業施設の施設数。
 ※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設数。
 ※医療機能は、「病院・診療所」を合せた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【○/4】は4診療科目のうち○科目が集積していることを示す。
 ()内の施設は補完施設:都市機能誘導区域外の800m圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

居住誘導区域

拠点圏域(半径800m) 都市機能誘導区域

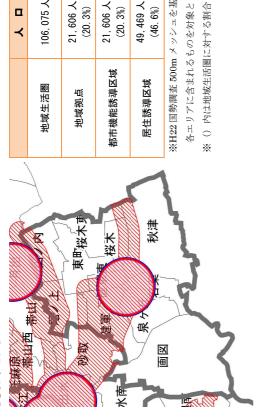
中心市街地

市街化区域界 都市計画道路

市域界

•	商業施設
	金融施設
	医療施設
▼	コンビニエンスストア

[8健軍地区]



恒	2, 099ha	201ha (9. 6%)	201ha (9. 6%)	609ha (29. 0%)
□	106, 075 人	21, 606 人 (20. 3%)	21, 606 人 (20. 3%)	49, 469 人 (46. 6%)
	地域生活圏	地域拠点	都市機能誘導区域	居住誘導区域

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が 各エリアに含まれるものを対象として集計

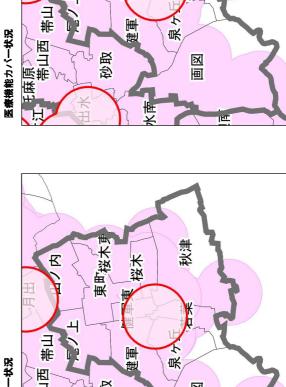
(都市機能別の人口カバー率)

92.9% 96.2% 96.2% 96.2% 96.2% 96.2% 96.2% 96.2%	%07											
84.5% 75.8% 98.9% 100.0% 96.2% 100.0%												
92.3% 75.8% metales	ì					%6.86	100.0%			96.2%		
75.8% 76.8% Research	200%		95.9%		_			92.3%				91.4%
75.8% Are late.		84.5%										
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	, acc			75.8%								
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	80%											
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·												
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·)											
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	%09											
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·												
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	700/											
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	000											
We state on												
(1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	/000											
The state of the s	20%											
对参加的 医女性畸形												
格響達の	/80											
	% 0		格等基件		-		医 做 排 件		_		今點據你	

※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心 が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000 ㎡以上の施設 ※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設+コンビニエンスストア ※医療機能は、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合せた施設

東町桜木貞 核木 \mathbb{E} 非 泉小 連重 金融機能力バー状況 砂取 画図



東町桜木貞

砂取

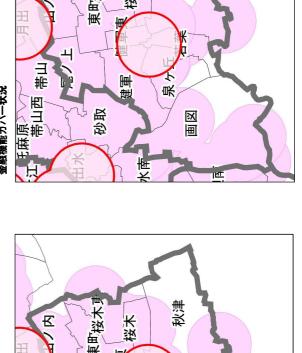
图

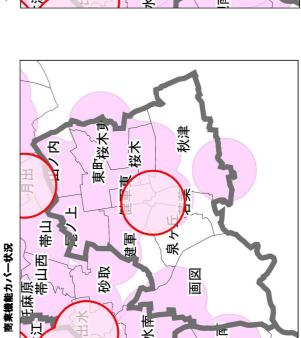
核木

秋津

泉子

回図





居住誘導区域

拠点圏域(半径800m) 都市機能誘導区域

	ロイ	恒
地域生活圏	106, 075 人	2, 099ha
地域拠点	21, 606 人 (20. 3%)	201ha (9. 6%)
都市機能誘導区域	21, 606 人 (20. 3%)	201ha (9.6%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が 各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合

商業施設 金融施設 医療施設 コンビニエンスストア	
------------------------------------	--

市域界	市街化区域界	都市計画道路	中心市街地	拠点圏域(半径800m)	都市機能誘導区域
				0	එ

準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	
第1種低層住居專用地域	第2種低層住居專用地域	第1種中高層住居専用地域	第2種中高層住居專用地域	第1種住居地域	第2種住居地域	

居住誘導区域

	準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	
途 地 域	第1種低層住居專用地域	第2種低層住居專用地域	第1種中高層住居専用地域	第2種中高層住居專用地域	第1種住居地域	第2種住居地域	
Щ							

都市機能	施設教	代表施設	対応方針
商業機能	2 施設 (0 施設)	サンリブ健軍、九勢健軍店	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
金融機能	7 施設 (6 施設)	熊本銀行㈱健軍支店、肥後銀行㈱健 軍支店、熊本信用金庫健軍支店、 その他4 施設 (ローソン熊本健軍二丁目等)	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
医療機能	14 施設【4/4】	とくなが内科胃腸科外科クリニック、その他13 施設	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。

, Ц

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000 ㎡以上の商業施設の施設数。
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設数。
※医療機能は、「病院・診療所」を合せた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科

目を有する施設数。[○/4] は4診療科目のうち○科目が集積していることを示す。 ※ () 内の施設は補完施設・都市機能誘導区域外の 800m 圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスス トアも含む。

[⑤平成·南熊本地区(平成·南熊本駅周辺地区)]

(都市機能別の人口カバー率)



出火雨

放送

春田

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が 各エリアに含まれるものを対象として集計 ※ () 内は地域生活圏に対する割合

田路町

石市東

御幸

拠点圏域(半径800m) 都市機能誘導区域

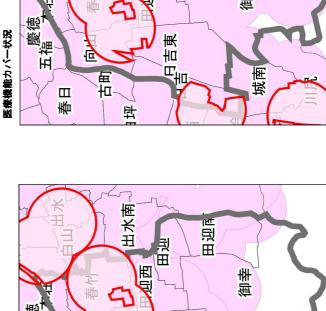
居住誘導区域

全市計		91.4%					
		91.					99
能誘導	100.0%						金融機能
■都市機能誘導区域	95.8%						
■地域生活圏							
型	č	92.3%					
	100.0%						医療機能
	98.5%						
							-
			75.8%				
	100.0%						商業機能
()	94.8%						
(人口カバー率) 120%	700%	2	80%	%09	40%	20%	%0

※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心 が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の施設

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設+コンビニエンスストア ※医療機能は、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合



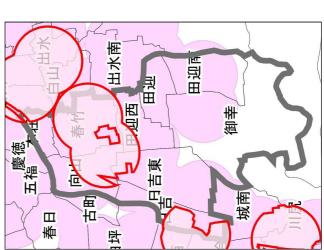
出火雨

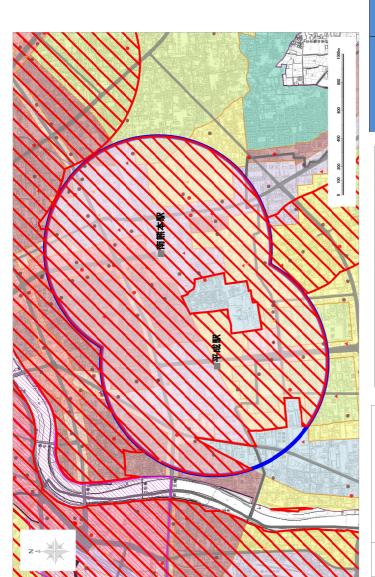
月田

田沿田

御幸







世域生活圏 72,213人 1,677ha 地域拠点 25,114人 337ha (34.2%) (20.1%) 都市機能誘導区域 (26.6%) (18.5%)
--

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が 各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合

	市域界	Щ	怹	榖	対
	市街化区域界		第1種	重低層	第1種低層住居專用地
	都市計画道路		第2和	重低層(第2種低層住居專用地
			第1至	自中国	第1播山宣區住民事田
	中心市街地		张		第1准十周届任后李师第2種中高層住居専用
C	拠占圏域(半径800m)		第一	第1種住居地域	也域
)			部の報	知り組件日本証	# 5
(m)	都市機能誘導区域		17 CK	H H	ž Ž

	準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	
速 地 吸	第1種低層住居專用地域	第2種低層住居專用地域	第1種中高層住居専用地域	第2種中高層住居專用地域	第1種住居地域	第2種住居地域	
E							
							_

	and the second		
商業機能	7 施設	サンリブシティくまなん、、熊本ハロ 一ディ南熊本店、その他5施設	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
金融機能	9 施設 (11 施設)	熊本銀行㈱南熊本支店、肥後銀行㈱ 南熊本支店、熊本信用金庫南熊本支 店、その他 6 施設 (熊本萩原郵便局等)	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。
医療機能	42 施設【4/4】	十善病院、南熊本病院、井病院、 その他 39 施設	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在 立地する施設を維持していく。

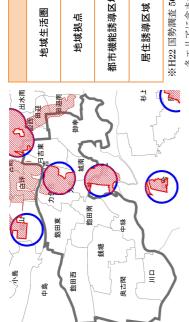
コンビニエンスストア 医療施設 商業施設 金融施設

居住誘導区域

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000 ㎡以上の商業施設の施設数。
 ※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設数。
 ※医療機能は、「病院・診療所」を合せた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【○/4】は4診療科目のうち○科目が集積していることを示す。
 ※ () 内の施設は補完施設:都市機能誘導区域外の 800m 圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスス

トアも含む。

[①刈草地区(島町・上ノ郷地区)]

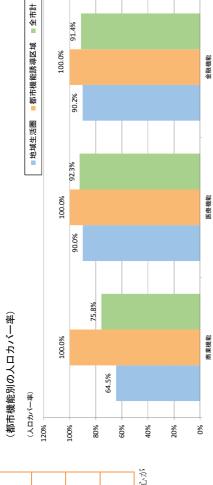


4, 510ha 201ha (4. 5%) 154ha (3.4%) 264ha (2.9%) 擬 屉 12, 045 人 (18. 6%) 12,027人 64,412人 7,733 人 (11.9%) (18.6%) ≺ 都市機能誘導区域

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が 各エリアに含まれるものを対象として集計 ※ () 内は地域生活圏に対する割合

> 拠点圏域(半径800m) 都市機能誘導区域

居住誘導区域

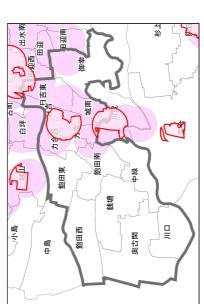


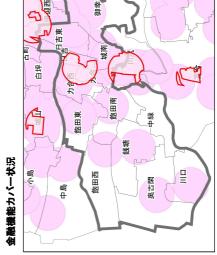
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心

が各エリアに含まれるものを対象として集計 ※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の施設

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設+コンビニエンスストア ※医療機能は、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合



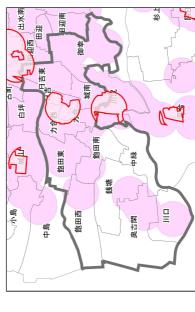




医療機能力バー状況

田大財

沿南



	п	庖糠
地域生活圈	64, 412 人	4, 510ha
地域拠点	12, 045 人 (18. 6%)	201ha (4. 5%)
都市機能誘導区域	7,733 人 (11.9%)	154ha (3. 4%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が 各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合

|--|

	準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	
逝 域	第1種低層住居專用地域	第2種低層住居專用地域	第1種中高層住居專用地域	第2種中高層住居專用地域	第1種住居地域	第2種住居地域	
Æ							

	準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	
途 地 域	第1種低層住居專用地域	第2種低層住居專用地域	第1種中高層住居専用地域	第2種中高層住居專用地域	第1種住居地域	第2種住居地域	
Щ							

都市機能誘導区域

居住誘導区域

都市機能	施設数	代表施設	有代位衣
商業機能	2 施設	マックスバリュー西熊本店、マルキョウ薄場店	マックスバリュー西熊本店、マルキ 誘導施設(維特)として位置付けて、現在ョウ薄場店 立地する施設を維持していく。
金融機能	2 施設 (2 施設)	熊本銀行㈱薄場支店、肥後銀行㈱力 合近見支店 (熊本第一信用金庫刈草支店)	
医療機能	5 施設 [3/4] (3 施設)	北野小児科医院、六反田内科・循環器科、その他3施設 (権原小児科内科医院等)	外科・整形外科については誘導施設(確保) と位置付けて施設の立地を促していく。 その他、誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の商業施設の施設数。
 ※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設数。
 ※医療機能は、「病院・診療所」を合せた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【○/4】は4診療科目のうち○科目が集積していることを示す。
 ()内の施設は補完施設:都市機能誘導区域外の800m圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。